

2024 年度長野米カップ第 18 回長野県小学生バレーボール大会 県大会競技上の注意事項

1 競技規則について

- ・この大会は、2024 年度公益財団法人日本バレーボール協会 6 人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール規則を採用します。
- ・全試合 3 セットマッチとします。
- ・使用球は、公益財団法人日本バレーボール協会が公認する合成皮革軽量 4 号ボールを使用します。男子・女子・混合とも「モルテンボール (V4M5000-L)」とします。空圧については 6 人制競技規則に準じます (基本的には 305hpa)。
- ・空気圧は基本試合前に確認し、競技委員、審判委員の協力にて行います。

2 試合の進行について

- ・各会場全チーム入場後ボール使用許可の連絡があるまではボールを使う練習は禁止とします。
- ・代表者会議、審判ミーティング中について
代表者会議、審判ミーティング中はボールの使用は不可であるが全チームによるアップ時間とします。代表者会議、審判ミーティング終了後、ことぶきアリーナ千曲で開会式を行います。
- ・男子・混合 (A・Bコート) について
開会式終了後、第 1 試合の 2 チームによる 15 分間のボールを使用する合同練習とし、プロトコール、トス、公式練習、ゲームとします。第 1 試合終了後 5 分間をコートチェックの時間とし (ボール使用は禁止)、その後第 2 試合の 2 チームによる 15 分間のボールを使用する合同練習とし、プロトコール・トス・公式練習・ゲームとします。第 2 試合終了後 5 分間をコートチェックの時間とし (ボール使用は禁止) その後第 3 試合の 2 チームによる 15 分間のボールを使用する合同練習とし、プロトコール・トス・公式練習・ゲームとします。
第 4 試合以降は、前試合終了後 5 分間をコートチェックの時間とし (ボール使用は禁止)、その後当該試合の 2 チームによる 10 分間のボールを使用する合同練習としプロトコール、トス、公式練習、ゲームとします。
- ・女子 (C・Dコート) について
開会式終了後、第 1 試合の 2 チームによる 15 分間のボールを使用する合同練習とし、プロトコール、トス、公式練習、ゲームとします。第 1 試合終了後 5 分間をコートチェックの時間とし (ボール使用は禁止)、その後第 2 試合の 2 チームによる 15 分間のボールを使用する合同練習とし、プロトコール・トス・公式練習・ゲームとします。第 2 試合終了後 5 分間をコートチェックの時間とし (ボール使用は禁止) その後第 3 試合の 2 チームによる 10 分間のボールを使用する合同練習とし、プロトコール・トス・公式練習・ゲームとします。
第 3 試合の勝利チームは、戸倉体育館から移動してきたチームの到着後時間調整を行い、第 4 試合の 2 チームによる 15 分間のボールを使用する合同練習とし、プロトコール・トス・公式練習・ゲームとします。第 4 試合終了後 5 分間をコートチェックの時間とし (ボール使用は禁止) その後第 5 試合の 2 チームによる 10 分間のボールを使用する合同練習とし、プロトコール・トス・公式練習・ゲームとします。

・女子（E・Fコート）について

開会式終了後、戸倉総合体育館に移動し、全チーム到着確認後、ボールの使用は不可であるが全チームによる10分間のアップ時間とします。アップ終了後第1試合の2チームによる15分間のボールを使用しての合同練習とし、プロトコール、トス、公式練習、ゲームとします。第1試合終了後5分間をコートチェックの時間とし（ボール使用は禁止）、その後第2試合の2チームによる15分間のボールを使用しての合同練習としプロトコール・トス・公式練習・ゲームとします。第2試合終了後5分間をコートチェックの時間とし（ボール使用は禁止）その後第3試合の2チームによる10分間のボールを使用しての合同練習とし、プロトコール・トス・公式練習・ゲームとします。

第3試合で勝利したチームは昼食を済ませてから、ことぶきアリーナ千曲へ移動し、到着しだいで対戦チームと時間調整後試合を行います。

- ・全試合とも合同練習終了後両チーム選手は全員一旦ベンチに下がること。
- ・テクニカルタイムは、第1・第2セットはどちらかのチームが11点先取した時点、第3セットは、どちらかのチームが8点先取し、コートチェンジをした時点でいきます。

3 エントリーについて

- ・エントリーについては、有効に登録された選手とし、県大会参加申込書を採用するが、受付時に「長野米カップ第18回長野県小学生バレーボール大会 エントリー変更届」及び「公式記録用のメンバー表4試合分」を受付でを提出願います。

4 チーム編成、服装について

- ・ベンチには監督（成人）、コーチ、マネージャー各1名選手14名以内とします。
- ・監督、コーチ、マネージャー章は各チームで用意し必ず左胸に付けること。
また、ベンチ内の資格保持者全員試合中、資格証明書、県小連指導者登録済証を胸に掲げること。また、チームスタッフは本大会申し込時までにJVA-MRSに登録されている者とします。服装に付いては統一されていること。
- ・小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める。また、Tシャツの色は他のベンチスタッフと同じような色でなくても良い。
- ・アンダーウエアを着用する場合はユニフォームの袖や裾、首などからはみ出してはならないが、本大会は冬場での大会であり、半袖のユニフォームからアンダーウエアがはみ出てもよい。ただし、全員が同じ色であること。
- ・合同練習時・公式練習時の補助（ボール拾い等）はベンチスタッフと選手が行い、その他の者が補助を行うことはできない。

5 競技中の遵守べき事項

- ・大会開催マニュアル廃止に感染対策等は各チーム、個人にて行うこととする。
- ・ベンチにはマスコット等の持ち込みは禁止する。飲料水、救急箱、対象管理用品とする。
- ・ベンチ内のうちわ使用について試合間は認めず、。（タイムアウト・セット間）

6 応援等について

- ・応援は発声または手をたたいてのみの応援は認めるが、応援グッズ（太鼓、ラッパ、メガホン、ペットボトル、うちわ）による鳴り物での応援は禁止します。また、足踏み等の応援も禁止します。メガホンを使用しての発声は禁止する。
- ・応援はチームや選手への応援であり、判定に対するクレームや相手チームへの暴言・威嚇等はしてはいけません。そのような行為が確認された場合は、厳正な対処をします。

- ビデオ撮影については、自チームの試合のみとする。但し、他の試合を撮影する場合は該当するチーム監督の了承を取ること。
- 写真撮影時のフラッシュはゲームの妨げになりますので禁止。
- SNS等の掲載は慎重に行うこと・
- チームの横断幕（のぼり旗含む）は当該チームの試合時のみ掲示することができる。

6 ワイピングについて

- 試合中のワイピングは、選手各自が小さなタオルを持って速やかに行うこと。
- モップ使用のワイピングは、タイムアウト時、セット間にベンチの選手が行うこと。時間の関係上センターライン側から行う。（監督さんから試合前に指導をお願いします）また、審判員の指示があった場合は随時行うこと。
- テクニカルタイムアウト時のモップは選手は行わない。（必要に応じてベンチスタッフが行うこと。）

以上